

企画展のご案内

クモの網 展

-What a Wonderful Web!-



写真：マルゴミグモの網。網の真ん中にぶら下げたゴミのリボン。この上にクモは脚を縮め、ゴミに擬態しています。引越しの際もゴミリボンは後生大事に持っていきます。

標本作成/船曳和代 撮影/佐治康生

開催概要

大阪展 INAXギャラリー大阪

会期：2008年3月7日（金）～5月23日（金）休館日：毎週水曜日、3/12-26

名古屋展 INAXギャラリー名古屋<改装に伴い会期が変更いたしました>

会期：2008年6月23日（月）～8月21日（木）休館日：水曜日、夏期休暇

東京展 INAXギャラリー1

会期：2008年9月4日（水）～11月22日（土）休館日：日祝日

開催概要

タイトル：クモの網 展

サブタイトル：What a Wonderful Web!

英語タイトル：Spiders' Silken Creations - What a Wonderful Web!

企 画：I N A X ギャラリー企画委員会
制 作：株式会社 I N A X
協 力：新井浩司、新海明、谷川明男、船曳和代、保育社
入 場 料：無料
開場時間：10時～18時
WEB サイト：<http://www.inax.co.jp/gallery/>

巡回地・会期・休館日

大阪展 I N A X ギャラリー大阪

会期：2008年3月7日（金）～5月23日（金）

休館日：毎週水曜日、3/12-26

TEL：06-6733-1790 FAX：06-6733-1791

〒541-0056 大阪府中央区久太郎町4-1-3 伊藤忠ビル1F

名古屋展 I N A X ギャラリー名古屋

会期：2008年6月23日（月）～8月21日（木）

休館日：水曜日、8/13～17

TEL：052-201-1716 FAX：052-201-1730

〒460-0003 名古屋市中区錦1-16-20 I N A X 名古屋ショールーム2階

東京展 I N A X ギャラリー1

会期：2008年9月4日（水）～11月22日（土）

休館日：日祝日

TEL：03-5250-6530 FAX：052-201-1730

〒104-0031 東京都中央区京橋3-6-18 INAX：GINZA 2F

本展について

日本には1300種、世界に4万種類以上いるクモ。実は人類誕生のはるか以前から4億年にも及ぶ進化の歴史をもっています。クモの驚くべき特長の一つが、お尻にある糸いぼから何種類も紡ぎ出され、目的に応じて使い分けられる糸にあります。種の約半分がこの特殊な糸を巧みに利用し、あの粘り気のある網を生み出します。その形状は、私たちがよく見かける円形のものばかりではありません。蹄形、扇形、ハンモック状、ドーム状など、クモたちはその種類や網を張る場所によって、形状、デザイン、機能などにおいて実に繊細で美しく、また巧妙な網を張るのです。このことは意外に知られていない事実です。本展では、クモの生活にとって重要な役割を果たす網の多様さとその不思議に迫ります。

一般にはクモの巣と言われていますが、網はクモの住まいではなく獲物（餌）を獲るための仕掛け道具です。素材となる糸は鋼のように強く弾力性があり、獲物を確実に仕留める美しい罠なのです。複雑な構造であるにも関わらず非常に短時間で生み出され、張り替える場合にもそれを丸めて食べ、糸としてリサイクルされています。また、狩りの方法も偽装や略奪行為など人間さながらの卓越した才能を発揮します。

展示では、クモの種類によって多様な姿をみせる約 170 点の網を実物標本でご覧頂きます。円の中心にゴミのリボンをつけてその中に擬態しているゴミグモの網、ヨコ糸が 100 本以上も隙間なく張られる驚異のレコード盤とも言うべきゲホウグモの網など、放射状のタテ糸にぐるぐると巻かれるヨコ糸で構成される円網にも、それぞれに異なる天賦の才が光ります。スズミグモやサラグモなどは、ハンモックやドーム状の網を作ります。この網をよく見ると三層構造になっており、乱雑に張り巡らされた上層の糸にからまりノックダウンした虫を、クモはシート状になった中層で待ち構えて襲いかかります。会場で、今まで気づかなかった網のかたちや種類の多さ、細かい糸が織り成すガーゼのような質感など、美しく多彩な表情に出会うことができます。あわせて知られざる網の機能や活用術についてもイラストともにわかりやすく解説、また捕食行動や網のユニークな張られ方などは貴重な映像で紹介します。クモは、巧みな狩人であると同時に、小さな芸術家でもあります。私たちの身近にいるクモを改めて見つめ直し、まだまだたくさんの不思議を秘めたクモが作る出す、妖艶で独創的な網の造形をじっくりと鑑賞できる機会です。新たな発見を求めて、是非会場にお越し下さい。

関連企画のご案内

< 大阪展 > 観察会

「探す・見る・知る・クモの不思議 - 大阪城公園を歩く - 」

講師 代表：加村隆英（追手門学院大学社会学部教授・生物学）

日時 2008年4月26日（土）13：00集合

集合場所 JR大阪城公園駅改札

定員 20名（小学生以上対象）

参加無料 要申込み（TEL：06-6733-1790、FAX：06-6733-1791）

3/7以降、ギャラリー大阪までお電話かFAXでお申込ください

3月上旬から10月末にかけて活発に行動するクモ。時期や地域によって色々な種類のクモに出会うことができます。透明な網は案外見過ごされてしまいがちですが、クモの研究者の方々はいとも簡単にそれらを発見し種類を特定していきます。当日は大阪城公園を歩きながら実際にクモや網を見つけ、その造形や不思議を観察します。網を張らない徘徊性のクモについても特長や習性、行動パターンなどを教えていただきます。また独自に開発された網の標本づくりも実際に現場でお披露目いただきます。私たちの身近な生活空間でも見つけることができる様々な網の存在と、それを生み出すクモの不思議について、専門家とともに観察できるまたの機会です。皆様のご参加をお待ちしております。

東京・名古屋巡回時にも関連企画を行います。詳細はWEBサイト上でご案内いたします。

INAX ブックレットのご案内

INAX BOOKLET『クモの網 - What a Wonderful Web! - 』

（75^h-ジ 内加^h-60^h-ジ、定価 1,575 円、INAX 出版）

もくじ

【図版構成】アシナガサラグモ、クスマサラグモ、スズミグモ、クサグモ、ジョロウグモ、ゲホウグモ、サガオニグモ、アオオニグモ、ヒメグモ、ジグモ、ゴミグモほか多数

【コラム】ノックダウン式網は三層構造

飛び道具を使うクモたち

手抜きに見えて、すごい網ほか・・・新海明（日本蜘蛛学会会員）

【インタビュー】クモの網に魅せられて・・・船曳和代（日本蜘蛛学会会員）

【論考】糸が紡ぐ世界・・・新海明

- 本件に関するお問い合わせ -

INAX ギャラリー大阪 担当:高橋
TEL:06-6733-1790 FAX:06-6733-1791
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 4-1-3 伊藤忠ビル 1F

INAX ギャラリー名古屋 担当:大原
TEL:052-201-1716 FAX:052-201-1730
〒460-0003 名古屋市中区錦 1-16-20 INAX名古屋ショールーム 2階

INAX ギャラリー1(東京) 担当:筧
TEL:03-5250-6530 FAX:052-201-1730
〒104-0031 東京都中央区京橋 3-6-18 INAX:GINZA 2F

<http://www.inax.co.jp/gallery/>
E-mail : xbn@i2.inax.co.jp

取材希望および本展覧会の作品写真借用などは上記へお問合せください。
ご提供可能な画像は次ページをご覧ください。その他についてはお問合せください。

ご提供可能な画像

本展告知以外での使用、転載を禁じます。ご使用に際しては撮影者名をお入れください。
また、ご使用にあたっては上記担当者までご連絡くださいますようお願いいたします。

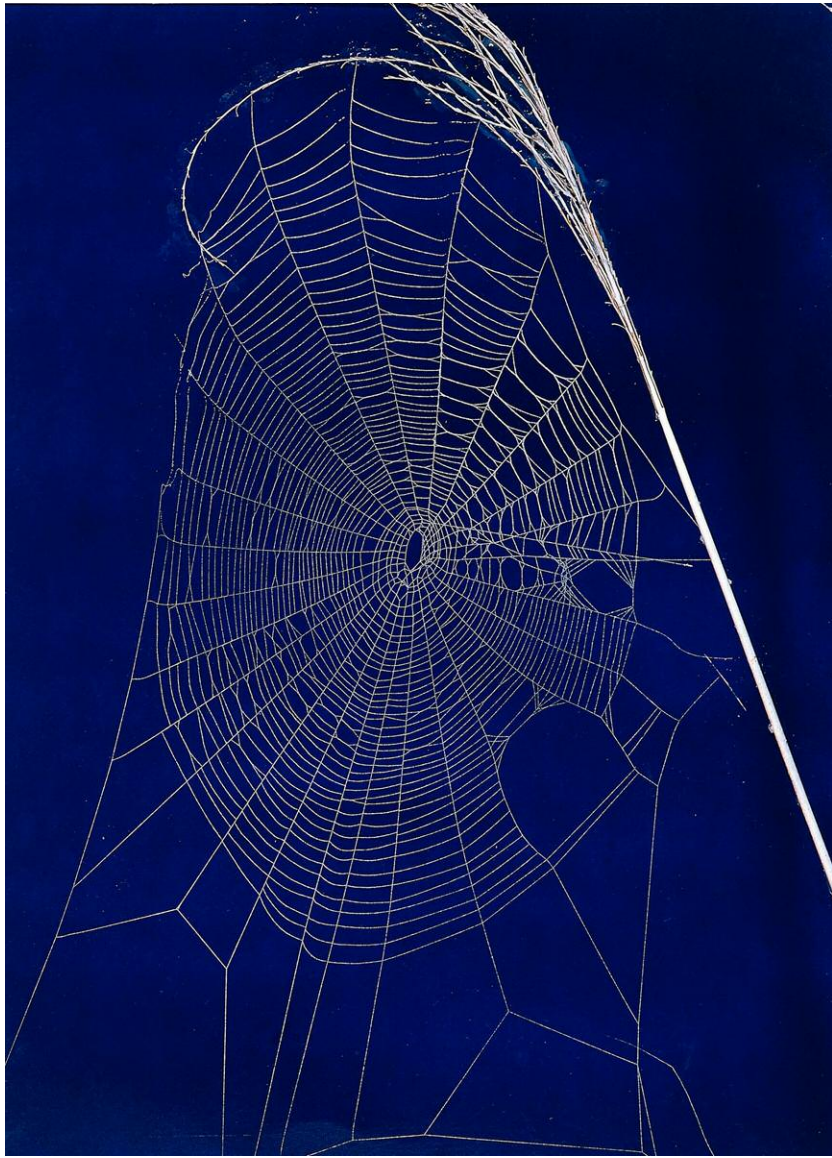


写真:コガネグモダマシの網。円網のデザインはクモの種類によって、また網を張る場所によって多彩な表情があります。円網をつくるクモは毎日のように張替えを行います。

標本作成/船曳和代 撮影/佐治康生

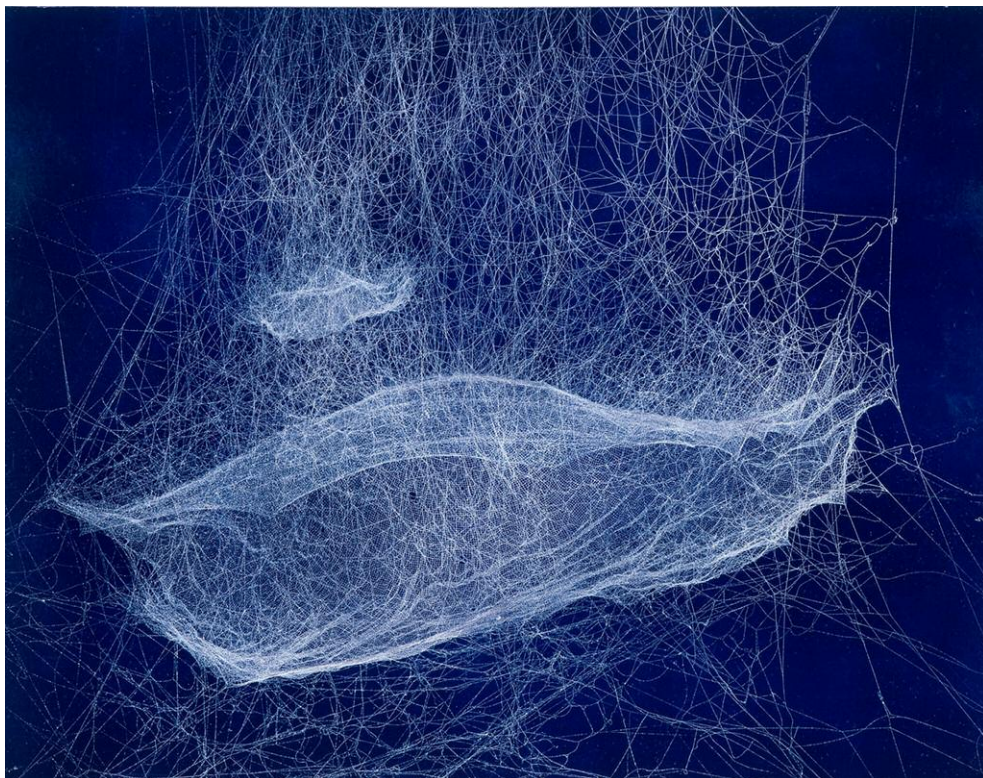
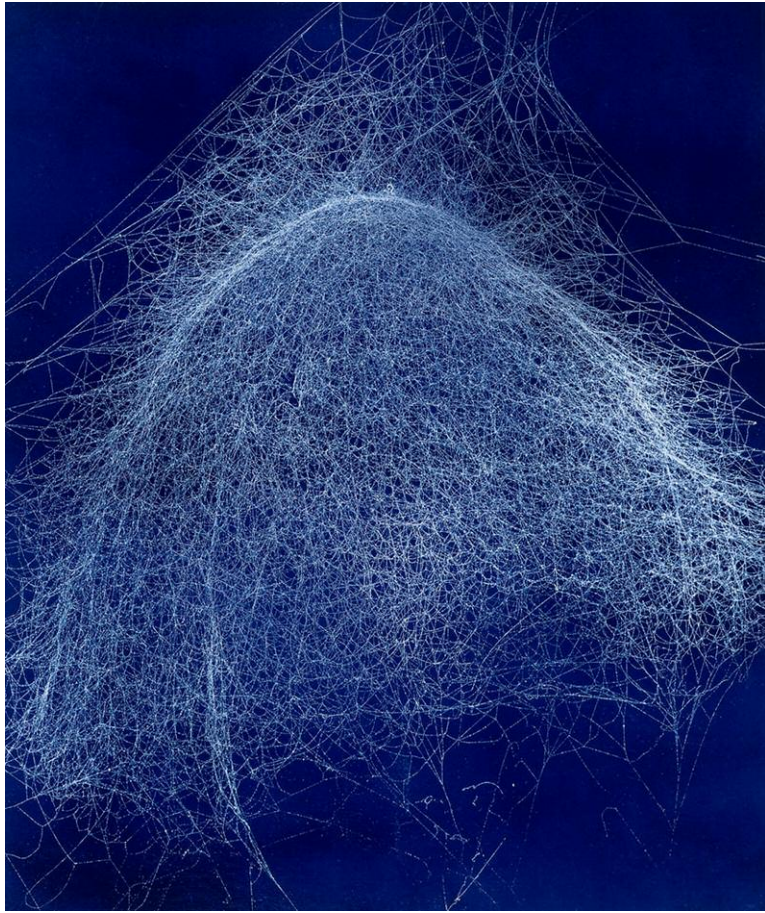


写真:スズミグモの網。ふわりと漂うクラゲの親子のようなドーム網。上の小さなドームはオスの網、下の大きなドームがメスの網。メスのドーム網は立派で、大きなものは直径80センチほどになります。 標本作成/船曳和代 撮影/佐治康生



写真：アシナガサragモの網。細い糸が織り重ねられた、美しいカーブを描くドーム網。クモはドームの天井部分に仰向けに止まり、ドームの上の「迷網」にぶつかって落下した虫を捕らえます。標本作成/船曳和代 撮影/佐治康生